

若年者ものづくり競技大会について

- 若年者ものづくり競技大会は、職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の企業等に就職していない原則20歳以下の若年者に対して技能レベルを競う場を提供することにより、これらの若年者に目標を付与し、技能を向上させることにより就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的として開催。
- 平成17年8月、ポリテクセンター千葉（千葉県）を主会場として第1回大会を開催し、12職種（旋盤、ウェブデザイン等）に203名が参加。直近では、令和7年8月、あなぶきアリーナ香川（香川県）を主会場として第20回大会を開催（参加者数358名、職種数15）。令和8年、富山県で第21回大会を開催。

第21回大会の概要

- 日程：令和8（2026）年8月1日（土）、8月2日（日）
※一部職種は先行して実施
 - 競技会場：富山産業展示館、富山県産業創造センター、ポリテクセンター富山
 - 参加者数：333名
 - 競技職種：15職種
- 【富山産業展示館】メカトロニクス、機械製図（CAD）、電子回路組立て、自動車整備、ITネットワークシステム管理、ウェブデザイン、ソフトウェアアプリケーション開発、グラフィックデザイン、ロボットソフト組込み、造園（計10職種）
- 【富山県産業創造センター】電気工事、木材加工、建築大工（計3職種）
- 【ポリテクセンター富山】旋盤、フライス盤（計2職種） ※写真は第17回大会

